

Sheet Lining 時代に合わせた 防食被覆工法を

【ジックボードGR工法】で

耐用年数50年へ

下水道施設防食被覆工法ラインナップ

シートライニング工法

- ・ジックボードS工法 (FRP板とエポキシ樹脂による工法)
- ・ジックボードT工法 (FRP複層板と無機質系モルタルによる工法)

塗布型ライニング工法

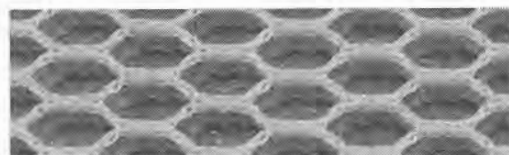
- ・ジックライトIII工法 (低臭気タイプ無溶剤エポキシ樹脂系積層仕様)
- ・ジックコートVE工法 (ビニルエステル樹脂防食被覆工法)
- ・ジックレジンKG工法 (耐有機酸エポキシ樹脂工法)

モルタルライニング工法

- ・ZモルタルKS500工法 (耐硫酸モルタル被覆工法)

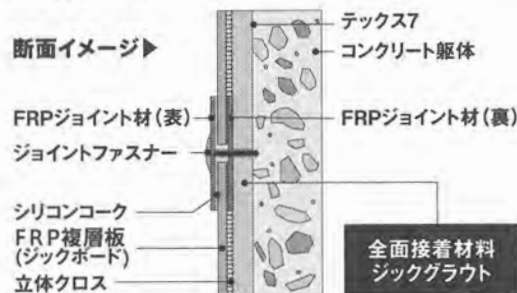
50年経過しても品質性能を 保持することを検証しました。

ジックボードGR工法は、高耐食性のビニルエステル樹脂を用いたFRP複層板と裏面に取り付けられた立体クロス・無機質系グラウト材によりコンクリート防食被覆工法に求められる品質性能である「耐硫酸性」「遮断性」「接着安定性」を併せ持った工法です。



▲立体クロス

断面イメージ▶



JR JERコンクリート補改修協会

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号 (日本ジッコウ(株)内)
TEL:078-977-0701 FAX:078-977-0722 E-mail: info@jer.jp
<https://www.jer.jp> 下記のQRコードからJER補改修協会のホームページにアクセスできます

JERコンクリート補改修協会とは

コンクリート防食のスペシャリスト。構造物の長寿命化にむけて
ハイレベルできめ細かい地域サービスを展開する団体です。

